

1970年代 アングラ=小劇場運動はゲリラ戦の時代だった。主戦場は新宿、時代の先端。寺山修司の天井桟敷、唐十郎の状況劇場、そして清水邦夫・蜷川幸雄コンビは新宿という街(=鏡)に時代感情を叩きつけ疾走していた。彼らの劇は《闘う叙情》と呼ばれた。弾丸のように飛び交う台詞、ダイナミックな動き、アジテートするオトコ達、劇場は現実の学生・市民の騒乱(デモ)と重なり私は興奮した。が、連合赤軍事件後『泣かないのか?泣かないのか一九七三年のために?』で一連の闘争劇は終焉を迎える。そのころ、私達=演劇団は浅草レビューという武器で独自の道を展開していた、蜷川さんたちが浅草木馬館に観に来てくれたことは忘れられない。

1982年、清水・蜷川コンビは闘いを忘れないオンナたちの物語『雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた』を上演し、《闘う叙情》は完全復活を遂げた。

2019年、流山児★事務所が初めて清水邦夫の劇世界に挑みます。黒テント:佐藤信の『喜劇昭和の世界』三部作を演出した西沢栄治と、清水戯曲を現在の視点で読み直し、再構築する試みです。幻の石楠花少女歌劇団が上演するロミ・ジュリは「立ちちはだかる障碍、因習、権力に対して、死んだマネをしてまで二人の愛をつらぬき通す物語」。総勢四〇余の役者達が繰り広げる愛のスペクタクル。イマを生きるすべての人々に捧げます。



流山児祥

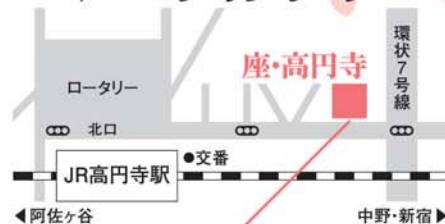
イマを生きる人々に捧げる
愛のスペクタクル

2019年
●日時 **2月1日(金)→10日(日)**

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
14:00	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

当日券の発売は
開演の1時間前より、
開場は開演の30分前より。
★託児サービスあり

●会場 **座・高円寺1**



〒166-0002東京都杉並区
高円寺北2-1-2
TEL03-3223-7500
JR高円寺駅 北口より徒歩5分
※(土)(日)の中央線快速は
高円寺駅に停車しませんので
ご注意ください。

●チケット取り扱い

【流山児★事務所】
TEL 03-5272-1785(平日13:00~17:00)
<http://www.ryuzanji.com/>
劇団ホームページからオンライン予約可能です。
【振込先】郵便振替00120-8-93820 流山児事務所

【座・高円寺チケットボックス(月曜定休)】
TEL 03-3223-7300(10:00~18:00)
劇場2F窓口(10:00~19:00)
<http://za-koenji.jp/>(無休24H受付)
※座・高円寺の劇場回数券「なみちけ」もご利用いただけます。
「なみちけ」とは、4枚綴りのチケット引換回数券です。
座・高円寺で上演する主催・提携公演であれば、お一人1枚1ステージに
ご利用になります。ひとつの公演に何回足を運んでも、ご同伴のお友達と
一緒に使ってもOK。
一般用12,000円/1シート(3,000円×4枚)、学生及びシルバー用10,000円
(2,500円×4枚)です。詳細は座・高円寺チケットボックスまで。

【チケットぴあ】
TEL 0570-02-9999(Pコード490-228)
<https://t.pia.jp/>

【イープラス】
【PC/携帯】<http://eplus.jp>
【直接購入】ファミリーマート

●お問い合わせ
リョウザンジ じむしょ
流山児★事務所
TEL 03-5272-1785(平日13:00~17:00)
MAIL mail@ryuzanji.com
<http://www.ryuzanji.com/>

若者よ、
来たれ!

流山児★事務所
新人募集

2019年2月、3月に
オーディション開催予定。
詳細は劇団WEBあるいは
お問い合わせください。

●チケット【全席指定・税込】

一般…4,000円 シニア(65歳以上)…3,500円
学生・25歳以下…2,800円 高校生以下…1,000円

※シニア、学生、U25、高校生以下の取り扱い、流山児★事務所のみ。
学生証や年齢を確認できるものをご提示いただきます。

チケット発売日
2018年
12月7日(金)
10:00~

座 高円寺
ZA-KOENJI PUBLIC THEATRE

冬の劇場25
流山児★事務所 公演

雨の夏
三十人の
ジュリエットが
還ってきた

2019年
2月1日(金)→10日(日) 座・高円寺1
作/清水邦夫 演出/西沢栄治 芸術監督/流山児祥

●出演

松本紀保、伊藤弘子、麻乃佳世、村松恭子、小林麻子、坂井香奈美、佐原由美、池下重大、井村タカオ、甲津拓平、龍昇、木暮拓矢、照井健仁
星美咲、竹本優希、橋口佳奈、鈴木麻理、高野あつこ、中尾レイ、村田泉、岩崎聡子、太田恭子、大曲えり子、大脇まどか、緒方美浮、加賀風、加藤素子、
上村正子、川本裕子、さかい蜜柑、桜井玲奈、佐藤志穂、高橋明日香、谷口暢子、夏井世以子、葦岡陽子、春はるか、堀りん、前原麻希、三橋麻子、宮小町、芳尾孝子
●後援：杉並区 ●提携：NPO法人劇場創造ネットワーク 座・高円寺 ●主催：一般社団法人流山児カンパニー

雨の夏、 三十人の ジュリエットが 還ってきた

作／清水邦夫
演出／西沢栄治
芸術監督／流山児祥

舞台は北陸、深夜の百貨店。
今宵もひそかに「ロミオとジュリエット」の稽古がくり広げられる。
主役を演ずるは、かつて熱狂的な人気を持ちながらも解散してしまつた
少女歌劇団のヒロイン・風吹景子。
しかし彼女は、戦争中に遭遇した空襲のショックで記憶をなくしていた……。
はたして歌劇団の仲間たちは再び集結するののか？
そしてロミオはやって来るのだろうか？
自分の歌をうたうため、三十人の女優たちが舞い踊る！
流山児★事務所が演劇への愛を胸におくろ、シアトリカルな夢のステージ。

●出演者



●スタッフ

演出／西沢栄治 (JAM SESSION)
振付／神在ひろみ
音楽／諏訪創
美術・舞台監督／小林岳郎
照明／沖野隆一 (RYU CONNECTION)
音響／島猛 (スタジオオフィス)
衣装／竹内陽子
演出助手／小形知巳
舞台監督助手／山下直哉
イラスト／ヨコヤマ茂未
宣伝美術／江利山浩二 (KINGS ROAD)
制作／米山恭子
芸術監督／流山児祥

●協力

シアターナイン、ワンダー・プロダクション、
小野事務所、バウムアンドクーヘン、
榎スーパーエキセントリックシアター、龍昇企画、
テアトルアカデミー、イマジネーション、
キャンバスシネマ、円企画、木冬社 (順不同)

●助成

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
文化庁
独立行政法人 日本芸術文化振興会

1982年初演、
まぼろしの名作が今よみかえる！

